

平田内藏吉 ひらたのり 詩人。明治二十四年兵庫縣生れ、昭和二十一年歿（一九一四）。京都帝國大學醫學部公學科。評論家平田香泉の兄。

著書 『忠ちゅうの序説』（昭和十四年八月二十日白山雅房）、『大君の詩』（昭

和十四年七月二十日白山雅房）、『全すべの研究』（昭和十四年十一月二十

日山雅房）、『美はしの苑』（昭和十五年十一月二十日山雅房）『綜合

文化選書』、『わが世界論』（合著、昭和十六年四月二十日山雅

房）、『新譯萬葉集』（昭和十六年七月二十日山雅房）『山雅房新譯古

典叢書』、『新しん日本詩選愛國の詩』（合著・安部田之介、村上成實、昭和十八年

四月二十五日大阪・大和出版社）等。

